

講座		テーマ	内 容	講 師
基礎講座	①	学童保育指導員の役割と仕事	学童保育は「安心して働きつづけたい」「子どもに豊かな放課後を過ごさせたい」という保護者の願いから生まれました。私たち指導員の学童保育における仕事と役割とは何なのか？『改訂・テキスト学童保育指導員の仕事【増補版】』を基にみんなで学び合ひましょう。「改正」放課後児童クラブ運営指針にもふれます。	田間 美沙緒 鹿児島県霧島市指導員
	②	障害のある子どもの基礎理解	サポートが必要な子どもへ私たち指導員に何ができるのか？ 子どもに関するサポート体制や保護者への支援方法など、まず私たちが心掛けておく内容を実際の例を踏まえて考えてみましょう。また、専門機関の視点から施策等も学びましょう。	那須 史代 NPO 法人さらだ相談支援専門員
	③	保護者との関わり～保護者とともに	社会状況や生活様式の変化とともに、保護者と学童保育との関わりが希薄化しています。保護者とともにある学童保育とはどのような形なのか。日々、仕事や子育てにせわしく過ごす保護者と学童保育への関わり方を一緒に考えていきましょう。	與賀田 千春 NPO 法人ゆうかり理事長
生活づくり実践講座	④	子どもの権利～日々の生活の実践に即して	日々の保育の中で子どもとかかわっていると、色々な場面で悩むことがあると思います。気持ちを伝えるのを我慢している姿が気になったり、自己中心的な子どもの姿に悩んだり…。「学童保育と子どもの権利」や「子どもの権利を大切に作る保育」とはどういうものなのか。指導員の具体的実践に引き寄せながら「子どもの権利」について理解を深めていきましょう。	飛鳥井 祐貴 神奈川県横須賀市指導員
	⑤	学童保育の安全を考える	子どもたちが学童保育で、安心して過ごすためには、安全が必要です。リスクとハザードを考えながら、保育室内の物の配置から避難経路の再確認、行事や活動等を行う際の注意点、また子どもたちが大好きなプールや水遊びの際の留意点など、幅広く子どもたちが安心して過ごすための安全について一緒に学び深めていきましょう。	川谷 光紹 大分県放課後児童クラブ連絡協議会
	⑥	学童保育の実践と記録	日々の子どもの様子を記録して振り返ることで、子ども理解が深まります。記録を通して子どもへの対応はどうだったのか、考えてみることは大事です。指導員同士で話し合い、情報共有をして、子どもを見つめる目を大切にしていきましょう。	藤原 肇子 熊本県合志市指導員
	⑦	学童保育の生活と遊び	学童保育で大事にするべき「遊び」の時間。放課後の子どもたちから遊び時間が減っている課題を共有し、遊びから子どもたちが学び成長する姿を共有し、遊びの意味を確かめ合ひましょう。楽しいを出発点とする遊びと同様、この講座も「楽しい」をテーマとして行います。笑顔溢れる空間で、学びあいましょう。	小川 心哉 沖縄県南城市指導員
	⑧	障害のある子どもとともに～実践と交流	障害のある子どもたちの生活を支援する方法について基本的な知識を学びます。 また、グループワークをとおして日頃から子どもたちに直接かかわっている指導員の経験を共有し、課題解決の方法や支援方法について、参加者と一緒に考えます。	渡辺 信一郎 大分県立中央支援学校 教育相談コーディネーター
実技講座	⑨	表現することを楽しもう～子どものわくわくドキドキを大事に	今、遊び心が閉ざされているとよく耳にします。演劇の手法を活用した、表現やコミュニケーションで遊ぶ活動を体験しましょう。閉ざされていると表現もしづらくなると思います。遊び心とは「やってみたい、どうなるかわからない、予想外、思い通りにならない、その場で起きた偶発の出来事をアドリブで対応する、主張と共感」などです。自分には遊び心があるだろうか？ 頭で考えても仕方がない。心と身体を動かしてみましょう。	あさのゆみこ 劇団風の子九州
	⑩	遊び～実践と交流	子どもたちにとって遊ぶことは呼吸をすることと等しく重要不可欠なことです。学童保育の仕事に携わる私たちが、遊びをどのように捉え、どのように繰り広げることができるか・・・「遊び」を考え、実際に遊び、調整し、また遊ぶ。遊び合う営みを通して、遊ぶことの持つ可能性を考え、遊びを通して交流しましょう。	長崎県指導員会の勇士たち
	⑪	しゃべり場 in 九州～あなたもわたしも指導員	学童保育指導員の仕事内容は保育のみならず、環境整備、行事等の企画・準備、保護者対応、様々な記録、関係機関との連携等、多岐にわたります。また、それぞれの学童保育によって、内容や特色も様々です。時には「こんな時どうしたら？」「他の学童ではどうしているのだろうか？」と悩むこともありますよね。この講座では、指導員同士のしゃべり合いを通じて、指導員の仕事の魅力や楽しさを再確認したいと思います。	平 直之 福岡県宗像市指導員
課題別講座	⑫	専門職としての職員集団づくり	学童保育で働く指導員がお互いの意見を尊重する関係は、指導員という仕事の理解を深め、働き続けるための支え合いにもつながります。安心して仕事を続けるためにも、子どもとのかかわりを豊かなものにするためにも、よりよい職場環境をどうつくっていくのかを学び合ひます。	石橋 裕子 NPO 法人佐賀県放課後児童クラブ連絡会
	⑬	防災・安全計画を確かめ合おう～安全計画の検証	地震や豪雨等で、子どもや自分自身の安心・安全を確保するためにどのような行動が必要になるのか。ワークショップを通したシミュレーションを行い、義務化された安全計画（防災マニュアル）を検証します。 各クラブの安全計画をご持参ください。	山田 心健 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン
	⑭	包括的性教育を考える	日本では性に関する情報がコンビニや書店、インターネットにあふれています。しかし性に関する正しい情報は、学校でも家庭でもどの程度伝えられているのでしょうか。子どもたちが心身ともに健康で過ごせるように、この講座では国際的にも奨励されている「包括的性教育」について学んでいきます。海外における思春期保健の事例を紹介しつつ、楽しく明るく性のことを話せる・学べる場づくりについて、グループワークなどを行いながら考えていきます。	宮地 歌織 高知大学 特任講師

⑮	スマホと子どもたち	「情報化時代を楽しく生き抜く子どもを育てたい」という願いのもとに、子どもたちを取り巻く情報化社会の変化について知り、小学生とスマホのトラブルの事例などをもとに、子どもたちの現状について学び合います。子どもたちが自分たちの未来を守るために、学童保育において、どのように取り組んでいくのかを一緒に考えていきます。	陣内 誠 NPO 法人 IT サポートさが
⑮	学童保育と指導員をめぐる情勢と課題	国は、昨年に続き「放課後児童対策パッケージ2025」を策定しました。しかし、大規模化、途中退所の問題、不十分な施設・設備、指導員の処遇など、施策の脆弱性や、保育内容、運営主体の変更や保護者や地域との関わりなどの課題もあります。現状と課題を確かめあい、学童保育をよりよくしていくための運動の視点を学び合いましょう。	佐藤 愛子 全国学童保育連絡協議会